

第39回社会人野球日本選手権大会

東京ガス							2013/11/6 準決勝 京セラドーム											新日鐵住金かずさマジック						
			打	安	点	振												打	安	点	振	球		
9	建部	3	1	0	0	1																		
7	濱(政)田	3	0	0	1	0																		
6	遠藤	3	0	1	1	0																		
D	地引	3	0	0	3	1																		
3	黒田	4	1	0	1	0																		
7	柴山	4	1	0	1	0																		
5	濱(晃)田	4	2	0	2	0																		
2	山内	3	0	0	0	0																		
4	小林	1	0	0	0	0																		
H 4	藤井	2	0	0	1	0																		
	計	30	5	1	10	2																		
投手成績							【特記事項】											投手成績						
	回	打者	安	振	球	点												回	打者	安	振	球	点	責
難波	5	21	5	3	1	3																		
入江	1 2/3	7	2	2	0	0																		
井口	2 1/3	9	1	2	1	0																		

先発は2回戦で完封勝利を上げた2年目難波。中2日の登板であったが、疲れも見せず、序盤は無失点に抑える。早めに援護したい打線は一回裏、先頭の建部がライト線の二塁打を放つと、濱田(政)がきっちり送りバントを決め、一死三塁。続く3番遠藤がレフトへの犠飛で三塁ランナー建部が還り、1-0とする。五回表、先発の難波は一死からヒットでランナーを出すと、続く打者の内野ゴロ間に二死二塁。ここで1番打者にセンター前ヒットを許し、1-1の同点となる。後続を断ち切りたかったが、続く打者への初球が高めに浮き、レフトオーバーの2ランホームランを放たれ、1-3と逆転される。しかし、六回以降2番手入江、3番手井口がきっちり無失点に抑える。早く追いつきたい打線だが、なかなか得点圏にランナーを進めず、最終回を迎える。九回裏、一死から5番黒田がレフトオーバーの2塁打を放ち、チャンスを作る。ここで期待の高卒2年目柴山、濱田(晃)に打順が回ってくるが、一本が出ず、1-3で惜しくも敗退。35年ぶりの決勝進出とはならなかった。